

電子点灯管

電子点灯管は蛍光灯の電極を予熱する回路と、安定器から常に一定電圧の高圧パルスを送る回路を内蔵、一回の作動で蛍光灯がすぐに点灯します。電子回路で構成されているため長寿命です。適合放電管および器具ソケットに適合した品種をご使用ください。



特長

1 約10倍[※]の長寿命

電子回路で部品が構成されているため、約10倍の長寿命を実現。

[性能比較]

種 別	点灯管 E形口金 (FG-1E)	電子点灯管 E形口金 (FE1E/X)
作動回数	6000回	約10倍 → 60000回

※ JIS規格品との比較

電子点灯管

フック包装商品

フック

種 別	品 番	E A 品 番	寸 法(mm)		質 量 (g)	口 金	定格 入力電圧 (V)	平均点灯 所要時間 (秒)	作動回数 (回)	備 考
			外 径	長 さ						
E形口金	FE7E/X	EA758ZX-101	16.8	40.0	8	E17	100	1.2	60000	—
	FE1E/X	EA758ZX-102	16.8	40.0	8	E17	100	1.2	60000	—
P形口金	FE5P/X	EA758ZX-111	21.3	38.8	8	P21	147	0.6	60000	—
	FE4P/X	EA758ZX-112	21.3	38.8	8	P21	200	0.6	60000	—

- 注) ●電子点灯管を自動点滅器付器具、調光機能付器具、高照度形器具、人感センサー付器具、非常用照明器具や始動時の予熱電流値が極めて小さい特殊な安定器などには使用しないでください。ランプのチラツキ・不点灯の原因となります。
- 電子点灯管は、電源スイッチを数秒間に繰り返し入り切りしないでください。
(蛍光灯が不点灯となりますが、スイッチを切って30秒以上経過の後、再びスイッチを入れ直してください。再点灯します。)
- 電子点灯管のFE1EとFE4P・FE5Pは、蛍光灯の始動時間に差がありますが異常ではありません。
- 電子点灯管の場合、蛍光灯が点灯する時に器具から音がすることがありますが異常ではありません。
- 電子点灯管の場合、蛍光灯が点灯しない時や使用電圧が低下して蛍光灯が消えた時は、電源スイッチを入れ直してください。

[パッケージ]



品 番	主 な 適 合 放 電 管
FE7E	FCL15/FDL9、FDL13/FL4、FL6、FL8、FL10、FL15/FML9、FML13/FPL4、FPL6、FPL9、FPL13
FE1E	FCL15、FCL20/18、FCL30/28、FCL30/FDL9、FDL13、FDL18、FDL27/FHL27/FL10、FL15、FL20SS/18、FL20S、FL30S/FML9、FML13、FML18、FML27/FPL9、FPL13、FPL18、FPL27
FE5P	FCL32/30/FL32S/FPL28
FE4P	FCL40/38/FL40SS/37、FL40S/FPL36